

SYDかわらばん

〈最新活動情報 No.132〉 2019年9月20日号

子ども自然体験キャンプ～9会場に996人が参加～

表の参加数欄は「キャンパー」+「スタッフ・リーダー」

★SYD主催(子どもゆめ基金助成活動)

☆障がい児招待(桧原湖畔キャンプ7人)を含む

	名称	開催地	《派遣者》	期日	参加数
①	桧原湖畔	福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ 《青木富造、谷野渉、市島寿里、増田航介》		8/24～27	97+38
②	いばらき	茨城県常陸太田市・県立里美野外活動センター	《保坂正志、中野淳一》	8/17～20	76+36
③	瀬戸内海	香川県小豆島町・小豆島ふるさと村キャンプ場	《板倉和也、増田航介》	8/17～20	81+39
④	鹿児島	鹿児島県鹿児島市・八重山公園キャンプ場	《志村和也、真下淳一》	8/ 8～11	66+23

※御手洗理事長がいばらきキャンプを視察した。

※道南キャンプはヒグマ出没によるキャンプ場閉鎖のため延期。【9月21日(土)～23日(月・祝)に開催予定】

※沖縄キャンプは台風接近のため延期。【11月2日(土)～4日(月・振)に開催予定】



★SYD伊勢青少年研修センター主催

	名称	開催地	《派遣者》	期日	人数
①	富士山	静岡県富士宮市・ふもとつばらキャンプ場	《寺岡賢、山崎政弘、中山貴生》	8/20～23	108+50
②	愛知	愛知県西尾市・愛知こどもの国キャンプ場	《寺岡賢、中山貴生》	7/24～27	66+41
③	関西	滋賀県東近江市・あいきょうの森キャンプ場	《寺岡賢、山崎政弘、中山貴生》	8/29～12	90+33



★連合会等組織共催

☆障がい児・者招待(友愛キャンプ8人)を含む

	名称	開催地	《派遣者》	期日	人数
①	友愛	滋賀県東近江市・四季の森	《久世郁夫》	8/11～14	39+32
②	北部九州	福岡県北九州市・市立玄海青年の家	《志村和也》	8/19～22	48+34

※ 広島キャンプは台風接近のため延期。【11月2日(土)～4日(月・振)に開催予定】



主催事業・活動等

《 》内は派遣者

【幸せの種まきキャンペーン《出前講座》】

《青木富造、山口千恵子》

報告

- 8/30 和歌山県高野町立高野山中学校 50人
- 9/ 6 熊本県水俣市立緑東中学校 52人
- 9/13 大分県佐伯市立直川中学校 14人

報告(青少年事業)

7/16～8/14…ブラジル修養団「青年リーダー日本研修」[東京都・福島県・三重県ほか]

砂原アンドレ誠志さん(25歳・大学院生、写真左)と、成瀬ラリッサリカさん(22歳・大学生)が、30日間の研修日程を終え帰国した。

滞在中は本部研修のほか富士登山、「全国青年ボランティア・アクションin福島」、「松原湖畔子ども自然体験キャンプ」、伊勢青少年研修センターでの少年少女講習会にも参加した。



ルから集まった参加者は、ボランティアに関する講話のほか、車いす疑似体験の実習を受けた。その後、宮城県名取市・閑上中央集会所に移動し、近隣の復興住宅に住む住民の方々との交流を中心としたボランティア活動を実施した。

このほか、福島県では、喜多方市にある介護老人保健施設「天心ケアハイツ」での施設内清掃や利用者との交流活動をおこなった。また、「会津文化歴史散策」として修養団創立者・蓮沼門三の生誕地訪問やそば打ち体験、会津若松市では鶴ヶ城などを見学した。



8/9～11…「子どもわくわく自然体験キャンプ」

34人[福島県北塩原村・ぼんだいふれあいびあ]

《青木富造、板倉和也、谷野渉、増田航介》

福島、関東在住のひとり親家庭や児童養護施設等で暮らす児童・生徒を招待。

テント設営やレクリエーション大会、キャンプファイヤーなどをおこない、大自然を満喫した。



7/29～8/3…第1回「全国青年ボランティア・アクションin福島」28人[福島県、宮城県]《遠藤信幸、山崎一紀、青木富造、岩佐加寿子、山口千恵子、板倉和也、谷野渉》

北海道から沖縄県の全国各地、またブラジ

ルから集まった参加者は、ボランティアに関する講話のほか、車いす疑似体験の実習を受けた。その後、宮城県名取市・閑上中央集会所に移動し、近隣の復興住宅に住む住民の方々との交流を中心としたボランティア活動を実施した。

8/13…第94回「青年ボランティアゼミナール」
22人〔東京都・SYD会議室〕



ブラジル修養団の砂原アンドレ誠志さんと成瀬ラリッサリカさんが「SYDブラジル講習会・キャンプについて」と題し講演。現地でおこなわれている少年少女講習会を中心に活動を紹介した。また、講習会中に子どもたちと一緒に踊るダンスを参加者全員で踊った。

8/30～9/1…第3回「東日本大震災被災地訪問青少年ふれあいボランティア」23人
〔宮城県石巻市・新西前沼第三復興住宅ほか〕
《青木富造、板倉和也、谷野渉、増田航介》



参加者は、交流活動として住民の方々に歌に振り付けをつけてグループごとに発表したほか、ダンスや中国ゴマ、ヨーヨーなどの特技を披露した。

カレーや焼きそばなど食事提供もおこなったほか、子どもたちと縄跳びやフリスビー、ボールを使った遊びを一緒に楽しんだ。

8/20～26…「青年ボランティア・アクションinフィリピン」32人〔フィリピン・マニラ市、ケソン市ほか〕

《青木富造、山口千恵子》



ケソン市パヤタスのゴミ捨て場周辺やナボタス市で水上生活をする子どもたちとの交流のほか、サンマテヨ市内の小学校やマニラ市トンドなどで交流活動を実施。日本から持参した「子ども支援バッグ(Tシャツや文房具など)」を各地でプレゼントしたほか、食事サービスなどもおこなった。また、「幸せの種まき献金」からの支援で、パヤタスとトンドの子どもやその家族350人を博物館・遊園地へ招待した。



このほか、マニラ市内のマザーテレサの施設「死を待つ人の家」では、そこで暮らす人々と交流し、所属する日本人シスターからは「日本に戻っても、周りの人や貧しい人々に愛を持って接してください」とのあたたかいメッセージをいただいた。

8/15…「『子ども支援バッグ』作成作業」31人〔東京都渋谷区・SYDホール〕

年間を通して、全国各地の連合会・クラブをはじめ『幸せの種まきキャンペーン』実施の学校・団体より提供された文房具やTシャツなどの支援品を手作りの布袋につめて、支援バッグ600袋を完成させた。上記事業「青年ボランティア・アクションinフィリピン」の参加予定者や過去参加者の有志(高校生・大学生・社会人・親子連れ・“東京ベルズ”など)が関東近郊から集まり作業をおこなった。



★WAKU×2ボランティアリーダー研修会

各地で「リーダーの心構え」をテーマとした協議やテント設営、野外炊事などの実習をおこなった。

7/20～21…**広島** 20人〔広島県広島市・似島臨海少年自然の家〕
《根岸秋吉》



7/23～25…第7回「茨木寺子屋伊勢合宿」47人
(一般社団法人日本教育再生機構・大阪茨木支部との共催事業)



7/20～21…**沖縄** 17人〔沖縄県東村・福地川海浜公園〕
《板倉和也》



7/29～31…第48回「伊勢少年少女合宿講習会」98人(一般社団法人伊勢青年会議所との共催事業)



9/14～15…**岐阜** 28人〔岐阜県大垣市・大村公民館〕
《久世郁夫》※詳細次号

9/7～8…「子どもWAKU×2ひろば(石巻)」

39人〔宮城県石巻市・狐崎漁村センター〕
《佐藤信也、保坂正志、志村和也、板倉和也》



1日目は刺し網、海釣り、カキ剥きの体験活動をおこなったほか、引き上げられた網から魚やカニをはずす作業を実施した。漁師さんからは茹でたカニとシャコエビが差し入れられ、獲れたての海の幸を存分に味わった。

夜には花火大会をし、2日目の選択プログラムでは貝殻を使ったクラフトなどをおこなった。

伊勢青少年研修センターの夏期事業

《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、中山貴生、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

少年少女講習会を4回実施し、はきもの揃えや挨拶、返事などの基本的な生活習慣を身につけるとともに、グループ活動を通じて助けあいの心を学んだ。

また、キャンプファイヤーや野外炊事、五十鈴川での川あそびなどの野外プログラムのほか、大講堂での静坐やトイレ掃除にもチャレンジした。

8/2～4…第29回「岸和田少年少女サマースクール」71人(公益社団法人岸和田青年会議所との共催事業)



8/27～29…「榎原ジュニアサマースクール」

101人(榎原ロータリークラブとの共催事業)



9/7～8…第21回「40kmナイトウォークの集い」80人



午後8時、伊勢青少年研修センターを出発。時折雨に見舞われたものの、参加した子どもたちとその保護者は明和町・いつき会館を往復し、帰路も休憩を取りながら無事研修センターに翌朝8時頃到着した。開催にあたり、職員、青年リーダー、ボランティア31人がお世話にあたった。

9/14～9/16…「ばんだいキャンプリーダーの集い」〔福島県北塩原村・ばんだいふれあいびあ〕

《青木富造、板倉和也、谷野渉、増田航介》
※詳細次号

予 定

9/21～9/23…第4回「東日本大震災被災地訪問青少年ふれあいボランティア」23人〔宮城県名取市・関上中央集会所ほか〕
《谷野渉》

9/21～23…「子どもWAKU×2ひろば」(室戸)
〔高知県室戸市・国立室戸青少年自然の家〕
《板倉和也》

10/18…第3回「東京ベルズ」チャリティーコンサート〔東京都渋谷区・SYDホール〕

《入場料》3,000円 ※70歳以上は2,500円
大学生以下は2,000円



令和元年
日時 10月18日(金)
18:30～20:30 (開場18:00)
会場 SYDホール
(渋谷区千駄ヶ谷4-25-2)
入場料 3,000円 (全席自由)
ただし、70歳以上は2,500円
大学生以下は2,000円

主な曲目
アカペラコーラス
『鐘聲は続くよどこまでも』
『緑生の宿』
『ピクニック』他
東京ベルズ・スタンダードナンバー
『夢で逢いたくて』
『トットとトットちゃんルカ』
『笑って働きドナウ』他
ベルズと歌おう!
『東京五輪音頭』
『虹と雲のパレード』
『世界の国からこんにちは』他

チケットの購入は、下記SYDまでお電話、又はメールでお申込み下さい。
《申し込み・問い合わせ》
SYD「東京ベルズチャリティーコンサート」係
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
TEL: 03(3405)5441 FAX: 03(3405)5424
HP: https://syd.or.jp/ E-mail: info@syd.or.jp

昨年に引き続き、第3回「東京ベルズ」チャリティーコンサートを開催いたします。収益金はSYD「幸せの種まき献金」を通じ、フィリピンやブラジルなどのストリートチルドレン支援に役立てます。お申込み・お問い合わせはSYDまで。
(TEL03-3405-5441)

9/27…第95回「青年ボランティアゼミナール」〔東京都・SYD会議室〕
「青年ボランティア・アクションinフィリピン」参加者による体験発表を予定。

10/15～17…「神嘗祭特別講習会」〔三重県伊勢市・伊勢青少年研修センター〕
《武田数宏、寺岡賢、山崎政弘、斎田聖生、竹本英美、亀田希奈里》

会員組織の主な動き

報告

7/17…修養団福島県連合会「令和元年度理事会・通常総会」21人〔福島県郡山市・ベルヴィ郡山館〕
《山崎一紀、根岸秋吉、志村和也》
平成30年度事業報告・決算報告、令和元年度の事業計画・予算がそれぞれ承認された。



7/26…修養団日立システムズ五十鈴会「第31回定期総会」10人〔東京都・日立システムズ日本橋オフィス〕
《久世郁夫、保坂正志》



平成30年度事業報告・決算報告、令和元年度の事業計画・予算がそれぞれ承認された。合わせて、今後の五十鈴会の運営方法や組織のあり方などが協議された。

また、役員改選がおこなわれ、新会長に黄木稔さんが選任された。

7/27…修養団山都愛汗の会「愛汗苑清掃作業」8人〔福島県喜多方市・愛汗苑〕



同会会員が参加し、修養団初代主幹・蓮沼門三の生誕地である「愛汗苑」の整備作業を実施した。
(発信・小沢清一)

8/8…修養団神奈川県連合会「幸せの種まき献金」持参〔東京都渋谷区・SYD小会議室〕



修養団神奈川県連合会事務局の酒井美則氏が来団。フィリピン学校支援として10,000円、東日本大震災被災者支援として10,000円が、山崎一紀SYD主幹に手渡された。

9/7…修養団神奈川県連合会「鶴沼海岸ビーチクリーンアップ」12人〔神奈川県・鶴沼海岸〕

連合会の上期行事として、「国際海岸クリーンアップ」の一環でおこなわれているイベントに、修養団日立システムズ五十鈴会、修養団

日立電子サービスOB五十鈴会のメンバー等が集まった。参加者はたばこの吸い殻やビニール袋、プラスチックの破片などを拾い集め、拾ったごみの分類と集計作業をおこなった。

(発信・酒井美則)



予 定

10/13…修養団福島県連合会、修養団愛汗喜多方「第9回愛汗実践塾」〔福島県北塩原村・グループホームさくら〕※協力：修養団山都愛汗の会
(久世郁夫、志村和也)

11月9日「幸せの種まき祭り」
バザー品提供のお願い

〈提供品例〉

- ・日用品(タオル、シーツ、石鹸等)※未使用品
- ・衣料品(古着はご遠慮ください)
- ・雑貨(バッグ、アクセサリ等)
- ・電化製品 ・玩具 ・食器 ・野菜
- ・特産品(もち米、お米、海産物、菓子等)

ご提供いただける場合は、お電話、ファクシミリ、Eメール等でご一報ください。

問合せ・連絡先

SYD社会教育部「幸せの種まき祭り」係
TEL 03-3405-5441 FAX 03-3405-5424
E-mail:info@syd.or.jp

〈発行・連絡先〉

SYD(公益財団法人修養団) 社会教育部
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2
☎03(3405)5441 FAX03(3405)5424
E-mail : info@syd.or.jp
ホームページ : https://syd.or.jp/

SYD